

2023年度 各授業学習目標・授業目標 科目名：2年探究B・ピーススタディ

| 高等部教育目標 | |
|---|----------------------------------|
| イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う | |
| 探究型カリキュラム教育/学習目標 | |
| SDGsの達成を目指し、Mastery for Serviceを体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける | |
| 探究型カリキュラムにおける5つの学びの方針 Five Principles for Learning | |
| 1. 自分事として <オーナーシップ/一人称> | 2. 社会/実践を通して <PBL型/アクション> |
| 3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心> | 4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり> |
| 5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性> | |
| 上位学習目標 | |
| 【知識・技能】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> 「平和」の定義について、状況に合わせて可変的に語るができる 「平和」に関わる社会的課題について、自分の言葉で語るができる 「平和」に関わるフィールドスタディを通じて、課題に取り組む現場の人たちや一次資料から生の情報を収集することができる | |
| 【思考力・判断力・表現力】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> 「平和」に関わる社会的課題について調べ、その解決方法を提案することができる 「平和」に関わる様々な価値観や見方を比較検討することができる 「平和」に関わる社会的課題について調べ、そこから得た知識や考察した自分の意見を他者に伝えることができる | |
| 【学びに向かう力・人間性】 | |
| <ul style="list-style-type: none"> 世の中の平和実現のために自分が必要な知識や力を身につける意欲を高めることができる 自分が関わる社会がより平和なものになるように、自分に何が出来るかを考察し、実際に行動を起こす一歩を踏む姿勢を持つことができる（人間性） | |
| 下位学習目標 | |
| 【知識・技能】 | |
| <ol style="list-style-type: none"> ①様々な方法を用い、自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題を見つけ出すことができるようになる。 ②自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題について、フィールドワークを含む様々な手段を用いて知識・理解を深めることができるようになる。 | |
| 【思考力・判断力・表現力】 | |
| <ol style="list-style-type: none"> ①自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題について、他者のそれと比較検討することができるようになる。 ②自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題についての解決策にむけた具体的なアクションを企画・立案することができる。 ③上記を踏まえて、自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題について、効果的にプレゼンテーションができるようになる。 | |
| 【学びに向かう力・人間性】 | |
| <ol style="list-style-type: none"> ①自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題について、具体的なアクションを伴い、他者へ伝えたいという情熱を持つようになる | |

| | | | |
|---------|---|-----------------|--------------|
| 授業日 | 1/23(火) | 3 学期授業回数 | 2 回目 / 全 5 回 |
| 本時 学習目標 | 主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】② ----- 本時の具体的な目標 ① 各自の探究について、徹底した質疑応答を行う ② 質疑応答にもとづいた対話を行い、次のステップに関するヒントを得る | | |
| 時間 | 5 | 目標の確認 | |
| 授業内容 | 10-45 | 各自のプレゼンと質疑応答、対話 | |
| | 55-85 | 各自のプレゼンと質疑応答、対話 | |
| | 90 | Wrap up | |
| 評価方法 | Classi による振り返り | | |
| 宿題指示 | 質疑応答と対話に基づいた各自の修正 | | |